

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成21年11月12日 (2009.11.12)

【公開番号】特開2009-147975(P2009-147975A)

【公開日】平成21年7月2日 (2009.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2009-026

【出願番号】特願2009-69310(P2009-69310)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 5/44 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 5/44 A

H 0 4 N 5/91 P

H 0 4 N 5/91 L

G 1 1 B 20/10 H

G 1 1 B 20/10 F

G 1 1 B 20/10 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月16日 (2009.9.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】デジタル信号受信装置、デジタル信号受信方法、及びデジタル信号送受信方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

上記課題を解決するために、本発明の一実施の態様は、例えば特許請求の範囲に記載された技術的思想を用いる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

デジタル映像音声信号を受信するデジタル信号受信装置において、

コピー制御情報が付随した前記デジタル映像音声信号を受信する受信手段と、

前記受信手段において受信した前記デジタル映像音声信号を記録再生する記録再生手段と、

前記記録再生手段において記録し、再生した前記デジタル映像音声信号を他の機器に対しデジタル信号として出力する第 1 の出力手段と、

前記記録再生手段において記録し、再生した前記デジタル映像音声信号をアナログ信号として出力する第 2 の出力手段と、

前記記録再生手段、前記第 1 の出力手段及び前記第 2 の出力手段を制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記デジタル映像音声信号が前記コピー制御情報により所定のコピーの制限を受ける場合に、前記デジタル映像音声信号の前記第 1 の出力手段からの他の機器へのムーブ、または、前記第 2 の出力手段からのアナログ信号として他の機器で記録可能な状態での出力を可能とし、

前記第 1 の出力手段は、前記他の機器へのムーブにおいては、その出力先に前記デジタル映像音声信号が記録されるべき 1 つの機器のみが接続されているときに、前記デジタル映像音声信号を出力することを特徴とするデジタル信号受信装置。

**【請求項 2】**

デジタル映像音声信号をデジタル信号受信装置で受信するデジタル信号受信方法において、

コピー制御情報が付随した前記デジタル映像音声信号を受信し、

受信した前記デジタル映像音声信号を記録再生し、

記録し、再生した前記デジタル映像音声信号を他の機器に対しデジタル信号として出力し、

記録し、再生した前記デジタル映像音声信号をアナログ信号として出力し、

前記デジタル映像音声信号が前記コピー制御情報により所定のコピーの制限を受ける場合に、前記デジタル映像音声信号のデジタル信号としての他の機器へのムーブ、または、アナログ信号として他の機器で記録可能な状態での出力を可能とし、

前記他の機器へのムーブにおいては、その出力先に前記デジタル映像音声信号が記録されるべき 1 つの機器のみが接続されているときに、前記デジタル映像音声信号を出力することを特徴とするデジタル信号受信方法。

**【請求項 3】**

デジタル映像音声信号をデジタル信号送信装置より送信し、デジタル信号受信装置で受信するデジタル信号送受信方法において、

コピー制御情報が付随した前記デジタル映像音声信号を送信し、

前記デジタル映像音声信号を受信し、

受信した前記デジタル映像音声信号を記録再生し、

記録し、再生した前記デジタル映像音声信号を他の機器に対しデジタル信号として出力し、

記録し、再生した前記デジタル映像音声信号をアナログ信号として出力し、

前記デジタル映像音声信号が前記コピー制御情報により所定のコピーの制限を受ける場合に、前記デジタル映像音声信号のデジタル信号としての他の機器へのムーブ、または、アナログ信号として他の機器で記録可能な状態での出力を可能とし、

前記他の機器へのムーブにおいては、その出力先に前記デジタル映像音声信号が記録されるべき 1 つの機器のみが接続されているときに、前記デジタル映像音声信号を出力することを特徴とするデジタル信号送受信方法。